

1 概況

令和2年3月に本校を卒業した11期生122名(男子61名、女子61名)は「第1志望校、現役合格」をめざして一人ひとりが前進し、自分の夢や希望を実現すべくそれぞれの進路先に進みました。現役進学率は、91.0%です。

本校の伝統的な進路指導は「自らの努力で進路をつかみとる力」や社会における「自己有用感」をキーワードとしています。生徒は授業や諸活動に対して探究的な態度で取り組み、将来自らが取り組む社会的な課題を発見します。次に、自己の適性をふまえ、その研究・解決に取り組む場を第1志望校として設定します。そして、その自己実現をめざして学力の向上に取り組めます。これらの過程における、生徒一人ひとりに寄り添ったきめ細かい支援も、本校進路指導の特色のひとつです。

本校は平成26年度に文部科学省からSGH(スーパー・グローバル・ハイスクール)に指定され、グローバル教育を推進しています。さらに、平成29年度からは全校をあげてアクティブ・ラーニングを軸とした授業改善に取り組んでいます。平成26年度に本校に入学した11期生は、こうした先進的な教育環境下で高い進路意識を養い、本校を卒業しました。近未来の社会において本校の教育理念である「World Citizen」として活躍するものと確信しています。

2 最難関大、医学部医学科

現役生は東京大に4名(文三1名、工学部推薦1名、理一2名)のほか、京都大に3名(総合人間、理、医一人間健康科学各1名)が進学します。男女別内訳は東京大が男子3名、女子1名。京都大はすべて女子です。また、医学部医学科については、群馬大に3名のほか北海道大、秋田大、新潟大、佐賀大、日本医科大にそれぞれ1名、計8名が進学します。その男女別内訳は男子5名、女子3名です。

3 国公立大

最難関大を含む国公立大には現役生のべ78名が合格し、そのうちの65名が進学します。国公立大現役合格者数と進学者数は、いずれも本校開校以来最多となります。世界水準の研究力をもつ指定国立大学である東北大には5名、名古屋大、大阪大にはそれぞれ2名が進学します。

4 私立大

近年の文部科学省による入学定員管理の厳格化等によって、首都圏有名私立大入試が難化しています。この点は、私立大を第1志望校とする11期生が少数であった背景のひとつです。この結果、私立大進学者数は本校開校以来最少

の43名となりました。最多進学先は慶應義塾大、中央大、立教大で、それぞれに4名ずつが進学します。なお43名のうち指定校推薦による進学者は1名(早稲田大先進理工)でした。

5 過年度卒業生(浪人生)【参考】

現役時には紙一重で涙をのんだ卒業生の進路先としては、慶應義塾大(法)、北里大(医)、防衛医科大学校(医一医)等があげられます。

6 展望

昨今の社会変化に伴う大学入試改革が進行し、12期生以降はセンター試験後継の「共通テスト」を受験します。本校は、グローバル教育と授業改善をいっそう前進させることが、改革への対策に直結するものと考えています。生徒全員の「第1志望校、現役合格」を実現するために、今後も関係の皆様のご理解、ご支援を賜りますようお願いいたします。

【表1】卒業生の進路別実人数(現役生のみ)

卒業期	卒業生数	大学		準大学等	就職	進学努力	現役進学率(%)
		国公立	私立				
1	124	50	53	4	0	17	86.3
2	124	51	56	4	0	13	89.5
3	119	50	48	0	0	21	82.4
4	120	49	54	3	0	14	88.3
5	124	60	52	4	0	8	93.5
6	119	61	46	3	0	9	92.4
7	122	60	53	2	0	7	94.3
8	122	44	62	5	0	11	91.0
9	123	52	55	1	0	15	87.8
10	122	57	59	0	0	6	95.1
11	122	65	43	3	0	11	91.0

【表2】11期生文理別、男女別進路先(実人数)

	卒業生数	大学		準大学等	就職	進学努力
		国公立	私立			
文系男子	24	11	12	0	0	1
文系女子	36	19	14	2	0	1
理系男子	37	21	8	1	0	7
理系女子	25	14	9	0	0	2

・準大学等…文部科学省所管外の大学校のほか、短大、専修・各種学校、海外の大学等を含む  
 ・現役進学率…(卒業生数-進学努力)/卒業生数×100